

9月26日、27日に学校薬剤師さんに来ていただき、6年生を対象に薬学講座を行いました。薬の正しい飲み方、お酒・タバコの手、薬物乱用、危険ドラッグなどについて、詳しく教えていただきました。



・薬には、飲み合わせによってしっかり作用しなくなってしまうものもあるので、ジュースやお茶で飲まないようにしましょう。

・病院では、原因を考えた薬が処方されている。同じような症状でも、原因が違う場合があるので、他の人の薬や昔処方された薬は飲まないようにしましょう。

薬の正しい飲み方

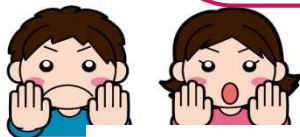
- 一、コップ一杯の水かぬるま湯で飲む。
- 二、同じ症状でも他の人の薬は飲まない。
- 三、自分の薬でも前に出されたものは飲まない。
- 四、飲むタイミングを守る。



・アルコールは、脳・心臓・肝臓・腎臓などに悪い影響を与える。脳の記憶を蓄える場所は、アルコールの影響を受けやすく、記憶力が低下してしまう。

・特に、子どもは大人に比べて体が未発達なので影響が強く出てしまう。

・一度に大量に飲むと、呼吸が止まってしまうこともある。



子どもはなぜダメ？

タバコの手

・ホルモンの分泌が妨げられ、身長が伸びなくなったりする。

・肺の機能が下がり、息切れしやすくなる。肺の病気になることもある。



児童感想

- ・今まで家族の薬を飲んでいたり、お茶で飲んでいたりしたので、自分に出された薬を水で飲むようにしたい。
- ・大麻、危険ドラッグは絶対やったり関わったりしたくない。
- ・お酒を勧められても、肝臓に影響が出ることを思い出して断りたい。
- ・お酒やタバコは脳や肺に影響があるから、大人になってもやりたくない。
- ・家族にもタバコをやめてほしいと思った。
- ・薬やお酒、タバコなど一歩間違えると命に関わるものなので、これからも気をつけたい。

いっしょにおさけのんでみない？

QUOR SHOP

どういつてことわかりますか？

薬物乱用 危険ドラッグ

- ・意識がなくなり、呼吸ができなくなることもある。
- ・薬が切れる→またやりたくなるの繰り返しでやめられなくなる。(依存症)

